

管理番号 8

研究内容の説明文

献血者説明用課題名※ (括弧内は公募申請課題名)	関節リウマチにおける骨破壊を抑制する方法の検討 (関節リウマチにおける骨破壊のメカニズムに関してヒト末梢血単球を使用した研究)
研究開発期間(西暦)	2018年度～2025年度
研究機関名	京都大学大学院医学研究科整形外科学
研究責任者職氏名	村田 浩一

※理解しやすく、平易な文言を使用した課題名

研究の説明

1 研究の目的・意義・予測される研究の成果等

献血による血液製剤調整の際に不要となる白血球分画を有効に活用し、骨を破壊する破骨細胞がどのようにできるかを調べることで、関節リウマチにおいて骨破壊を抑制する方法を開発することを目的とします。破骨細胞のできる過程や薬剤反応性はヒトと、マウスをはじめとする他の生物では異なるため、ヒト由来の末梢血単球を使った評価が不可欠です。

2 使用する献血血液の種類・情報の項目

献血血液の種類：白血球除去工程後のフィルター、全血（規格外）
献血血液の情報：なし

3 献血血液を使用する共同研究機関及びその研究責任者氏名

京都大学大学院医学研究科 免疫細胞生物学講座 吉富啓之

4 研究方法《献血血液の具体的な使用目的・使用方法含む》

献血血液のヒト遺伝子解析：行いません。 行います。

《研究方法》

末梢血の白血球分画に含まれる単球を分離し、サイトカインとともに関節リウマチ患者の関節内を模した環境で培養することで破骨細胞を分化誘導します。その過程を解析するとともに、その過程を阻害する物質などを使用することで破骨細胞分化抑制に関わる化合物を探索します。

5 献血血液の使用への同意の撤回について

研究に使用される前で、個人の特定ができる状態であれば同意の撤回が出来ます。

6 上記5を受け付ける方法

「献血の同意説明書」の添付資料の記載にしたがって連絡をお願いします。

受付番号 30J0004

本研究に関する問い合わせ先

所属	京都大学大学院医学研究科整形外科学
担当者	村田 浩一
電話	075-751-3877
Mail	kchm@kuhp.kyoto-u.ac.jp

本書は日本赤十字社ホームページで公開され、必要に応じ献血者への説明資料として使用されます。